

事業所名

イデアホーム錠 (かすがい)

## 支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

3 月

28 日

法人 (事業所) 理念		全ての人を同じように慈しみ、穏やかな表情と優しい言葉使いを常に心がけています			
支援方針		一人一人の状態に合わせた個別支援を行っています 食事や排泄、移動等の日常生活動作をサポートし、感覚遊びや創作活動等を通して楽しみながら心と身体の発達を促します 看護師や専門職が連携し医療的ケアにも対応できる体制を整え安心して過ごせる環境の中、支援を行います			
営業時間		放課後	10 時	～	17 時
		休日	10 時	～	16 時
		送迎実施の有無		あり	なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	*心身の健康状態の把握 受け入れ時、バイタルチェック、支援時の健康観察を実施。 *日常生活の介助 食事、排泄、着替え等の基本的な生活動作の介助等を支援 (発達に応じて課題に取り組んでいきます) *車椅子やバギー等の移動支援			
	運動・感覚	*楽しく、安心して身体や感覚を育むことができるように、作業療法士等の専門の先生と一緒に支援を行っています。 *一人一人のペースや興味に合わせて、様々なおもちゃや絵本、楽器等を使いながら遊びの中で自然に体を動かしたり、感覚を感じたりできるように工夫しています。 「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、楽しい時間を通して成長を応援しています。			
	認知・行動	*「かたち」「色」「おおきさ」等の違いや「物がどう動くか」「どこにあるのか」「いつかわるのか」といったことを、すこしずつ、楽しく学べる様に、絵カードや写真、動画等を使って目でみてわかりやすく伝えることで、子供たちが自分のペースで「わかる!」「できた!」という体験を積み重ねていけるよう心がけています。 楽しみながら少しずつ世界が広がって行くような支援を大切にしています。			
	言語 コミュニケーション	*一人ひとりの今の様子に合わせた関わりを大切にしています。言葉が出ないお子さんやことばを練習しているお子さんには、表情や仕草、目の動きなどから「何を伝えたいのかな?」と丁寧に気持ちをくみ取りながら関わっています。言葉が使えるお子さんには、優しく丁寧な話し方や、お友達、先生とのやり取りの仕方など、相手に合わせた伝え方を楽しく学べるように支援しています。どのおこさんにも「伝えたい」「わかってもらえた」という喜びを感じられるよう、心を込めて寄り添っています。			
	人間関係 社会性	*人と関わる楽しさを感じられるように小グループや個別の活動、SSTなどを通して、相手の気持ちに気づいたり、場にあった行動ができるように支援しています。 ルールやマナーもやさしく丁寧に伝えながら、日々のやり取りの中で少しずつ身につけていきます。 屋外活動やお買い物体験、公園での事業所近隣のお友達との交流等、実際の体験を大切にしながら、社会性を育てていきます。			
家族支援		*家族への介護負担の軽減のための情報発信や心理的サポート *レスパイトの提供や相談支援等	移行支援		児童のライフステージに応じた切れ目のない支援を法人内のサービスを体験したり他の事業所との連携しながら安心してサービス移行ができるよう支援します。
地域支援・地域連携		*医療機関、学校、福祉施設、訪問看護、訪問医療、行政などの多職種連携をおこなっています。		職員の質の向上	*虐待・身体拘束・感染症等に関する研修の実施 *専門職による研修の実施 (OTや看護師など) *施設内、ケース会議の実施
主な行事等		・全体行事：春：お花見・ひな祭り・子どもの日 夏：七夕・水遊び 秋：ハロウィン・運動会・お楽しみ会 冬：クリスマス会 (施設内)			